

## 令和4年度第2回仙台地区教科用図書採択協議会議事録要旨

1 開催日時 令和4年7月15日(金) 午後2時30分～午後3時30分

2 開催場所 塩竈市老番館 会議室

3 委員定数 16名

4 説明出席者 事務局(塩竈市教育委員会 学校教育課) 4名

5 開会(進行:松崎学校教育課長)

事務局が開会を宣言,吉木 修委員(塩竈市教育委員会教育長)より挨拶。

6 確認

事務局が審議に移る前に,本協議会は,文部科学省の通知にあるとおり,静ひつな採択環境の確保に努めると共に,他地区の審議に影響を及ぼすことの無いように,教科書採択の最終期日である8月31日までは非公開とする旨,議事録の作成,ホームページでの公表について確認した。

7 審議(議長:吉木 修委員)

令和5年度使用教科用図書について

《資料の説明》

事務局 八月朔日課長補佐より資料について説明した。

《協議会における採択決定の流れ》

吉木 修 議長(塩竈市教育委員会教育長)より以下について説明,確認をした。

- ・規約第9条により,本日の議決は,委員の出席が半数を超えておりますので,有効議決となり,仙台地区としての令和5年度使用の教科用図書採択が決定すること。
- ・仙台地区教科用図書採択協議会規約第十条にあるとおり,各市町村教育委員会から提出された採択計画13市町村分を取りまとめた集計結果と,6月16日・17日に開催しました専門委員会による調査研究内容,及び宮城県教育委員会が作成した選定資料,これらを総合的に勘案して決定すること。

《専門委員会における調査・研究の報告》

佐藤 志帆 代表専門委員(塩竈市立玉川小学校)より以下のような報告がされた。

- ・知的障害を有する児童生徒のために使用する教科用図書の調査研究をしたこと。
- ・知的障害を有する児童生徒が使用する教科用図書は,その発達段階,障害の程度に応じて効果的な指導を進めるために,四段階から採択を検討することになっていること。
- ・各学校において,個の実態を踏まえて編成された特別な教育課程を進めるうえで,適切かつ必要な教科用図書を採択することになりるため,絵本等の「一般図書」については,様々な実態に応じて選択できる図書であるかどうか留意しながら調査研究したこと。
- ・報告した文部科学省著作教科書16冊,一般図書113冊のすべてが教科用図書として採択されるに適したものであると,専門委員として考えていること。

【質問・意見等】なし

《文部科学省著作本採択について》

吉木 修 議長より「文部科学省著作本」についてすべて採択でよいかが諮られた。

【質疑等】なし

全員一致ですべて採択で承認

《小学校用一般図書について》

吉木 修 議長より「小学校用一般図書」についてすべて採択でよいかが諮られた。

【質疑等】なし

全員一致ですべて採択で承認

《中学校用一般図書について》

吉木 修 議長より「中学校用一般図書についてすべて採択でよいかが諮られた。

【質疑等】なし

全員一致ですべて採択で承認

《小学校用教科用図書（検定図書）、中学校用教科用図書（検定図書）について》

吉木 修 議長より「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第14条」に基づき、政令で定める期間4年間は使用を続けることとなっていることが確認され、小学校用教科用図書（検定教科書）については、令和元年度に採択され令和2年度より使用しているもの、中学校用教科用図書（検定教科書）については、令和2年度に採択され令和3年度より使用しているものでよいかが諮られた。

【質疑等】なし

全員一致で承認

吉木 修 議長が審議の終了を宣言。

## 8 その他

事務局 八月朔日課長補佐より、採択報告書の作成を依頼した。

## 9 閉会

副会長を互理町 奥野 光正 教育長より閉会の挨拶。

会議のすべてを終了した。

上記のとおり、令和4年度第2回仙台地区教科用図書採択協議会の会議経過及びその結果を明確にするために、この議事録を作成し、会長が署名及び押印する。

令和4年7月15日

会長（塩竈市教育委員会教育長） 吉木 修

